

茶ぐわ〜ゆんたく

お茶を飲みながら、
ぎのわんの歴史を
のぞいてみませんか？



移り変わる街並み

戦後80年を迎えて③

皆さんは、かつて真志喜に米軍基地があつたことをご存じでしょうか。今では活気あふれる街となりましたが、かつてはどのような状況だったのかを紹介したいと思います。

写真①は、現在の宜野湾警察署周辺から真志喜中学校付近に造られたキャンプ・マーシーという米軍基地の写真です。この基地は、1945(昭和20)年の沖縄戦の最中に建設されました。写真の上部には、軍人・軍属用の住宅が立ち並び、軍道1号線(現・国道58号)をはさんで基地が造られた様子が分かります。基地内には、小学校や陸軍病院のちに海軍病院、獣医センターなどの施設が設置されました。中でも海軍病院は、太平洋地域帯で活動する米軍の治療を担っており、1955(昭和30)年から始まったベトナム戦争中には、最大で700床もの患者を収容していたよう



▲(写真①)左右に横断する軍道1号線と多くのコンセットが立ち並び、キャンプ・マーシー(軍道と縦に伸びる道の交差点は今のトーエ付近) 1960(昭和35)年頃

です。その後、米軍基地の再編統合により、キャンプ・マーシーの機能が当時の北谷村字桑江に移転したこと、この場所は1976(昭和51)年までに全面的な返還がなされました。

返還後は、1980年代から土地区画整理や遺跡の発掘調査などがおこなわれてきました。その後、住宅や商業施設をはじめ、マンションなど大型の建物が建ち、国道58号も整備されるなど、街としての発展が著しい地域となっています(写真②)。



▲(写真②)街として発展する現在のキャンプ・マーシー跡地 2025(令和7)年

ところで、基地返還後の街中を歩いてみると、マーシー保育園、マーシーアパート、ドラッグマーシーなど、「マーシー」の名前がついた施設や建物が基地の名残として今でも見ることが出来ます。あなたの住む地域には、どのような戦後の名残がありますか？

問 市立博物館 ☎ 870-9317

はくぶつかん情報 市立博物館 ☎ 870-9317

博物館「友の会」会員募集中!

宜野湾市の自然、歴史や文化にご興味のある方、博物館がお好きな方、「友の会」に入会してみませんか？

- ▶ **活動内容** ・友の会会員限定の展示解説会、講座を開催!
- ・博物館の活動サポート・友の会だより(年1回)が届きます!
- ・市民講座の先行申込が可能!(各講座5名まで、今年度の会費を納めた方が対象、一般申込の前日から申込可能)
- ▶ **会費(年額)** ・普通会員(一般)…1,000円
- ・準会員(大学生、小・中・高生)…500円
- ・家族会員(同一世帯で2人目から)…500円
- ・賛助会員(本会の目的に賛同し支援する団体または個人)…10,000円



市立博物館
イメージキャラクター
天女ちゃん



博物館市民講座受講生募集!

「沖縄の魔除け〜外来由来の呪物〜」

沖縄で魔除けとして用いられている呪物について、今回は外来由来の呪物について紹介します。

- ▶ **講師** 高江洲 敦子(沖縄国際大学 非常勤講師)
- ▶ **日時** 9/28(日) 14:00~16:00(受付13:30~)
- ▶ **場所** 市立博物館2階 研究室
- ▶ **定員** 40人 ※先着順
- ▶ **申込期間** 9/7(日) 9:00~
- ▶ **参加費** 無料